

平成30年度 愛知県立大学 看護実践センター

認定看護師教育課程「がん化学療法看護」

募 集 要 項

愛知県立大学
看護実践センター

愛知県立大学 看護実践センター
認定看護師教育課程「がん化学療法看護」

1. 沿革

日本看護協会では認定看護師制度を平成8年に発足させ、認定看護専門分野は21分野に及んでいる。この間の社会の変化としては、平成18年6月に「がん対策基本法」が公布され、がん医療の専門的な知識及び技能を有する医療従事者の育成、医療機関の整備、がん患者の療養生活の質の維持向上などが求められ、がん看護に携わる看護師の専門教育に対するニーズが高まってきた。愛知県立看護大学では、より高度な看護専門職を求める社会的要請と、より高度なリカレント教育の機会提供を願う看護職の要望にこたえ、平成19年度に設置された看護実践センターの事業として、日本看護協会が定める「がん化学療法看護」及び「がん性疼痛看護」認定看護師教育課程を平成20年度より開講し、第1期生を世に送り出す運びとなった。

平成21年度より愛知県立看護大学と愛知県立大学は統合し、「愛知県立大学看護実践センター認定看護師教育課程」として、愛知県立大学守山キャンパスにて引き続き認定看護師（がん化学療法看護分野、がん性疼痛看護分野）の育成を行っている。

2. 教育理念

高度専門分化する保健・医療・福祉の現場において、看護師はより高度な水準のケアの提供が望まれている。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、療養生活の質の維持向上に寄与できる水準の高い看護実践を提供することができる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護実践内容の深まりと広がり、看護の質の向上に寄与する。

3. 教育目的

- 1) がん化学療法をうける患者とその家族のQOL向上に向けて、水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- 2) がん化学療法看護分野の専門的知識と実践力を基盤として、他の看護職者に対して指導・相談ができる能力を育成する。

4. 分野・受講定員・教育期間

分野名	受講定員	教育期間
がん化学療法看護	15名	平成30年4月～平成30年9月（6か月間）

5. 教育内容・授業時間数

共通科目	120	専門基礎科目	60	学内演習	60
医療安全学 ：医療倫理	15	がん看護学総論 ヘルスアセスメント	15 15	総合演習	60
医療安全学 ：医療安全管理	15	腫瘍学概論 がんの医療サービスと社会的資源	15 15	実習	180
医療安全学 ：看護管理	15			臨地実習	180
臨床薬理学 ：薬理作用	15	専門科目	195	共通科目	120
チーム医療論 (特定行為実践)	15	がん化学療法概論 がん化学療法薬の知識 主な疾患のがん化学療法	15 15 30	専門基礎科目	60
相談 (特定行為実践)	15	がん化学療法を受ける患者・家族のアセスメント がん化学療法レジメンの特徴と看護	15 15	専門科目	195
指導	15	薬剤の投与管理とリスクマネジメント	30	演習	60
医療情報論	15	がん化学療法に伴う症状の緩和技術とセルフケア 支援	45	実習	180
		がん化学療法に伴う患者・家族の意思決定を支える 看護援助	15	総時間	615
		外来/在宅がん化学療法と看護援助	15		

平成30年度 受講者選抜試験実施要項

I 募集人員

分野名	がん化学療法看護
募集人員	15名

<アドミッション・ポリシー>

平成24年度のカリキュラム改正では、がん化学療法を受ける患者の身体的・心理的・社会的な視点のみでなく、スピリチュアルな視点からも患者を理解することが求められています。がん化学療法は集学的治療として術後のみでなく術前の導入も検討され、再発・進行期には長期にわたって治療が継続されます。また臨床研究の発展により、がん化学療法の適応疾患の拡大、適応年齢も小児から高齢者までと範囲が広がっています。このことからがん化学療法を受ける患者の抱える問題は多岐にわたり、全人的な視点で理解しようとする姿勢が必要となります。

ここ数年間で治療の場が施設（入院、外来）から在宅へと広がったことにより、がん化学療法看護認定看護師は多職種とコミュニケーションを図りながら協働するチーム医療が求められています。がん化学療法看護認定看護師がチーム医療の中で担う専門性とは、がん化学療法薬の安全な投与管理、副作用症状のアセスメントとセルフケア支援、がんと診断されたときからの意思決定支援があげられます。これらの専門性を担うため本教育課程では、入学時に次のような受講生を求めています。

- 日頃よりがん医療の動向に関心をもっている人
- 患者や家族のニーズを自律的に追究できる人
- 患者、家族のみでなく多職種間でのコミュニケーションが図れる人
- がん化学療法薬と副作用症状に関する基本的な知識を有する人
- 副作用症状とケアについて基本的な知識を有する人
- 日々の看護実践について自己の看護を言語化できる人

II 出願資格

出願資格は以下の要件をすべて満たしている人とし、要件を満たさない場合は受験できません。

1. 日本国の看護師免許を有する者。
2. 入学時点において看護師として実務研修を5年以上有する者。
3. 下記の看護分野の実務研修を有する者。
 - 1) 通算3年以上、がん化学療法を受けている患者の多い病棟・外来または在宅ケア領域での看護実績を有すること
 - 2) がん化学療法を受けている患者の看護（がん化学療法薬の投与管理の実績があることを必須とする）を、5例以上担当した実績を有すること。
 - 3) 現在、がん化学療法を受けている患者の多い病棟、外来で勤務していることが望ましい。

III 出願手続

1. 願書受付期間
平成29年9月20日（水）～ 10月31日（火）（当日消印有効）
2. 出願方法
出願書類一式を期日内に「**簡易書留**」で郵送してください。
出願書類は折らずに角形2号封筒（33.2 × 24.0cm）に入れ、封筒余白に、「**認定看護師教育課程 がん化学療法看護 出願書類在中**」と朱書きしてください。
3. 出願書類等の郵送先
〒463-8502 愛知県名古屋守山区上志段味東谷
愛知県立大学 看護実践センター 認定看護師教育課程 選抜試験担当

4. 出願書類等

出願にあたっては、次に掲げる書類等を提出してください。

出願書類	様式	摘 要
受講願書	1	・ 本学所定の用紙に必要事項をみれなく記入してください。
履歴書	2-1 2-2 2-3	・ 本学所定の用紙に必要事項をみれなく記入してください。
勤務証明書	3	・ 出願要件を証明する機関(看護部長の職位に相当する方)が作成したものに限ります。出願時点での勤務時間の証明を提出していただきます。
推薦書	4	・ 看護部長に相当する職位の方が記入、自署したものに限ります。
志願理由書	5	・ 本学所定の用紙に記入してください。
がん化学療法看護: 事例報告書	6-1 6-2	・ 本学の指定様式で作成したものに限ります。 ・ がん化学療法看護の事例を5事例まとめたものを提出してください。
写真票、 受験票	7	・ 本学所定の写真票、受験票に写真を貼付してください。 * 写真票、受験票の受験番号欄は記入しないでください。
受講選抜料 振込領収書類 添付用紙	8	・ 本学所定の様式に、受講選抜料を納入した際の領収書類の写しを貼付してください。
免許証		・ 看護師免許証の写し(A4版縮小コピー)1部
受験票返送 用封筒		・ 長形3号封筒(23.5×12cm)を用意し、392円分の切手を貼付し、返信宛先を明記してください。
受講選抜料		50,000円 ・ 振込期間(9月20日から10月31日まで)に納入してください。 詳細は5. 受講選抜料の納入を参照してください。

様式1から様式8まで及び記入上の注意事項を、愛知県立大学看護実践センターホームページ <https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/> からダウンロードしてください。

5. 受講選抜料の納入

- 1) 受講選抜料 50,000円
- 2) 振込期間 平成29年9月20日(水)から10月31日(火)まで
- 3) 振込先 三菱東京UFJ銀行 東海公務部
普通 3506469
アイチケンリツダ イカクノウキンゴチ
愛知県立大学学納金口
- 4) 依頼人欄は「441」を記入・入力し、続けて入学志願者本人の氏名を記入・入力してください。
- 5) 振込手数料は、入学志願者の負担となります。
- 6) 領収書類の写しを様式8に貼付の上、提出してください。

6. 出願上の注意

- 1) 出願書類等に不備がある場合は、受理できません。
- 2) 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、受講許可後でも許可を取り消すことがあります。
- 3) 出願受理後は、出願書類及び受講選抜料は、理由のいかんを問わず返還できません。

7. 受験票の送付

受験票は、出願書類一式を審査後に発送します。平成29年11月9日（木）までに受験票が届かない方は愛知県立大学看護実践センター選抜試験担当に電話で照会してください。
電話(052)778-7103（ダイヤルイン）

IV 受講者選抜試験日程と会場

1. 受講者選抜試験実施日

平成29年11月11日（土）

2. 試験科目

専門基礎科目・専門科目試験、小論文、提出書類（様式6-1, 6-2）の事例報告書（5点満点で採点）、面接の得点による審査を行います。なお、いずれかの得点が著しく低い場合は、合計点にかかわらず不合格とします。

3. 試験実施時間

試験科目	時間
専門基礎科目・専門科目 ※	10:30～12:00
小論文	13:00～14:00
面接	14:30～16:30

※ マークシートによる解答になりますので、HB又はBの鉛筆とプラスチック消しゴムをご持参ください。

4. 試験会場

〒463-8502 愛知県名古屋市守山区上志段味東谷
愛知県立大学守山キャンパス（地図参照）

V 合格発表

1. 発表日時

平成29年11月17日（金） 14時

2. 発表場所

愛知県立大学 守山キャンパス 管理棟正面玄関前
看護実践センターホームページ <https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/>

3. 選抜試験結果の送付

- 1) 選抜試験を受験した者全員に選抜試験結果を、平成29年11月17日（金）に郵送します。
- 2) 合格者には、合格通知書及び受講手続に必要な書類を送付します。
- 3) 合否の結果に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

4. 追加合格

- 1) 平成29年12月8日（金）に受講手続を締め切った結果、募集人員に欠員が生じた場合は、12月11日（月）以降に合格者の追加を行うことがあります。
- 2) 追加合格は、電話により直接受験者に通知します。追加合格者の受講手続は、追加合格連絡の際に説明します。

3) 追加合格の可否の結果について、電話等による問い合わせには一切応じません。

VI 試験結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、愛知県立大学看護実践センター 認定看護師受講者選抜試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の選抜試験結果の開示を請求することができます。

1. 開示請求ができる範囲

専門基礎科目・専門科目及び小論文の得点

2. 開示請求ができる期間及び時間

平成29年11月17日(金)から平成29年12月15日(金)までの期間
請求の受付は、9時から11時45分及び13時45分から16時30分まで
(合格発表日は発表時刻から)

ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日は受付いたしません。

3. 開示請求の受付を行う場所

愛知県立大学事務部門守山キャンパス学務課

4. 開示請求に必要な書類

本学受験票及び身分証明書等(写真で本人確認ができる証明書に限る)

5. 開示の方法

閲覧により開示します。

6. その他

電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

VII 受講手続

1. 受講手続期間

平成29年11月17日(金)～12月8日(金)(当日の消印有効)

2. 受講手続方法

受講手続に必要な書類は合格通知時に送付します。あらかじめ本学所定の振込依頼書により受講手続料を納入のうえ、手続期間内に合格通知時に送付した封筒に受講手続書類等を同封し、「簡易書留」扱いで郵送してください。

3. 納付金(前納)

1) 受講手続料 50,000円

4. 受講料等(4月)

1) 受講料 700,000円

2) 実習費 30,000円

3) その他の経費

(1) 実習中の交通費・宿泊費及び資料代は自己負担となります。

(2) 講義などで使用する図書費・教材費は自己負担となります。

(3) 講義・演習の一部を愛知県がんセンター中央病院(名古屋市千種区鹿子殿1-1)で行います。愛知県がんセンター中央病院までの交通費は自己負担となります。

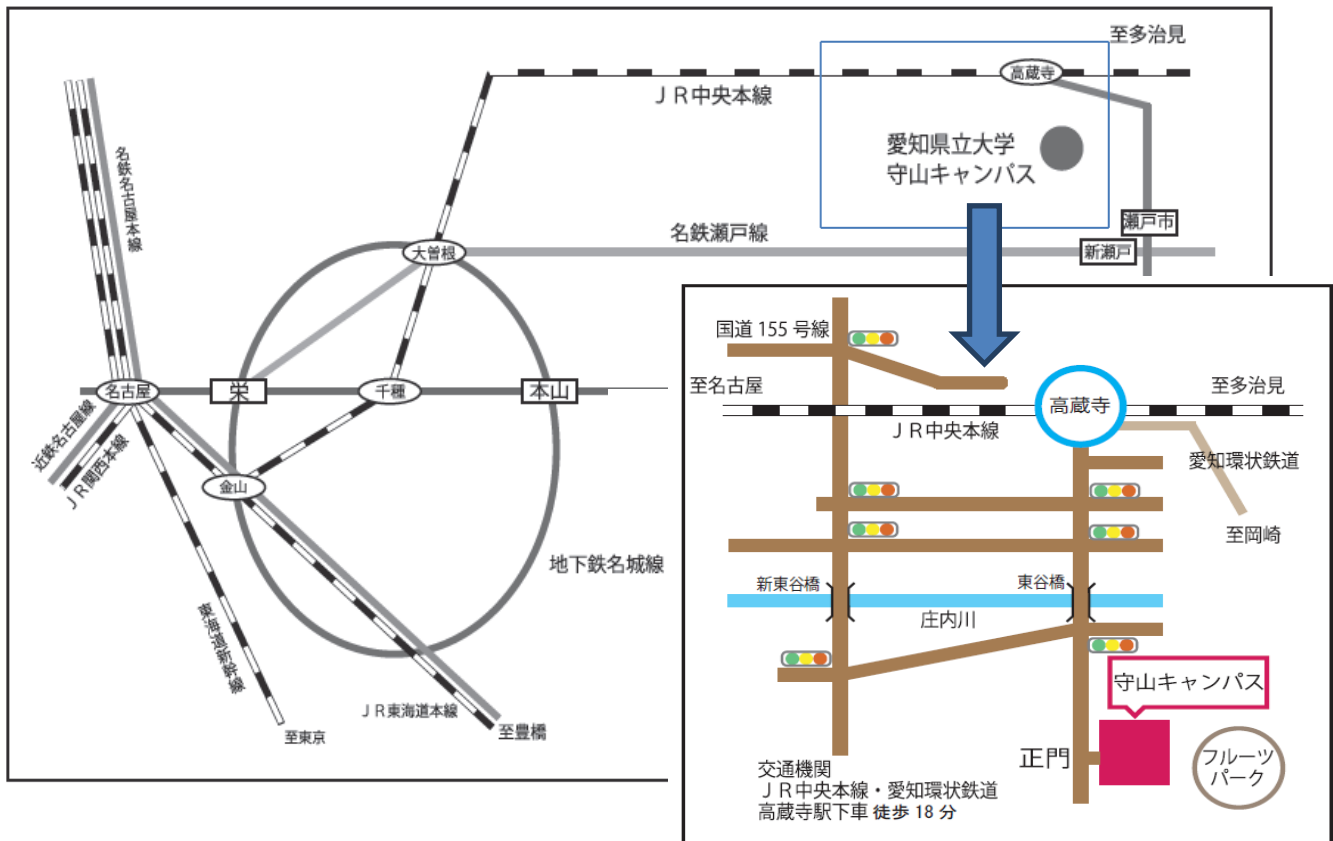
VIII 受講者選抜試験に関する問い合わせ先

〒463-8502 愛知県名古屋市守山区上志段味東谷
愛知県立大学 看護実践センター
認定看護師教育課程 選抜試験担当
TEL 052-778-7103 (ダイヤルイン) FAX 052-736-1415
E-mail : examnintei@nrs.aichi-pu.ac.jp

IX その他

開講期間の6か月は、講義・演習・実習のために容易に欠席ができない状況になります。1日欠席したことにより、単位習得ができなくなる科目があります。余裕を持って受講ができる環境を整えてください。

愛知県立大学 守山キャンパス案内図



※試験日のスクールバスの運行はありません。公共交通機関でお越しの場合は
高蔵寺駅（南口）から徒歩またはタクシーをご利用ください。

愛知県立大学 守山キャンパス

〒463-8502

名古屋市守山区上志段味東谷

URL <http://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/>